

三井住友海上火災保険株式会社

企業概要

業種／ 保険業
 設立／ 大正7年10月21日
 所在地／ 本社：東京都千代田区駿河台3丁目9
 四国西支店：松山市勝山町2丁目12-7
 連絡先／ 本社：03-3259-3111
 四国西支店：089-941-0590

愛媛県との協定の概要

- 協定締結日 平成27年12月3日
- 連携・協力事項
 - 1.愛媛ブランドの魅力向上及び販路開拓、販売促進の支援に関すること
 - 2.企業間のビジネスマッチングや海外進出支援に関すること
 - 3.新産業創出、振興、リスクマネジメントの支援に関すること
 - 4.地域防災に関すること
 - 5.その他、県内事業者への各種支援等、地域経済の活性化に関すること

協働事業

DXの推進

観光客向け災害時避難誘導モデルの開発

令和4年度、愛媛県デジタル実装加速化プロジェクトにおいて、当社の「観光客向け災害時避難誘導モデル」を実施し、開発・改善を続けてまいりました。
 雨量・河川水位等の「災害リスク可視化」と危険エリアを避けてルートを検索する「避難ルート検索」の機能が備わっているもので、今年度は更に機能強化のうえ、昨年度に引き続き今治市で実装検証を実施、見やすさ、使いやすさについても高評価をいただきました。

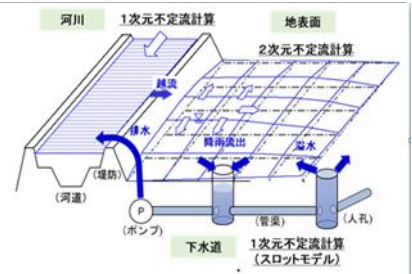


今治来島海峡大橋周辺での実装検証

DXの推進

都市リスクの可視化(防災・交通)

令和4年度、愛媛県のデジタル田園都市国家構想推進交付金事業において、当社の「都市リスクの可視化(防災・交通)」モデルを実施しました。
 令和5年度は、防災分野は内水氾濫予測や土砂災害予測などの実装検証を大学・事業者等と組んで実施。交通分野では、小学校における、データを活用したより効果的・効率的な交通安全施策検討を後押しするため、事故実績や事故が発生するリスクの高い箇所を可視化したマップを県内公立小学校に配付するなど、昨年度からの動きをさらに拡大、加速しています。



「内外水統合型氾濫予測モデル」の図

愛媛県産品の販売促進及び販路拡大

地方創生eフェスタ(愛媛県産品の社内Web販売)

コロナ禍を機に、リアル展示即売会からWeb販売に姿を変えて今年度4回目、令和5年10月3日～13日の11日間開催しました。全国17県から名産品が出展されるなか、県営業本部に柑橘(紅まどんな・晴れ姫)と海産物(じゃこ天・真鯛)という愛媛の強みを活かした商品設計をいただき、他県を凌ぐ売上となりました。紅まどんなのファンは年々増加しており、今後も様々な形で県産品のPRに取り組んでまいります。



地方創生eフェスタ 社内Web商品パンフレット

■ワーケーションや移住・定住の促進

社内ホームページでの「愛媛県ワーケーション」紹介

当社では、在宅勤務制度や休暇を柔軟に活用したワーク・ライフともに充実度が上がる働き方を推奨しています。地域交流・地域活性化を通じて自己成長を促すことを目的として、令和4年10月、社内ホームページに「愛媛県ワーケーション」の紹介ページを掲載し、グループ会社含め全国の社員へPRを行いました。



社内ホームページの「愛媛県ワーケーション」紹介ページ

■SDGs活動の推進

愛媛県SDGs推進企業登録制度に関するご支援

県内企業の皆様に、SDGsの取組を実践していただくべく、県が実施した令和5年9月「愛媛県SDGs推進企業向けセミナー」にて講師を務めました。グループワークでは、昨年度以上の実践的な議論が行われ、各社の取組が更に進んでいることが伺えました。また令和6年2月に実施された愛媛県職員向けセミナーにも講師を派遣し、グループワークで部署を超えた議論を交わしていただき、行政としての取組意義に対する理解を深めていただきました。

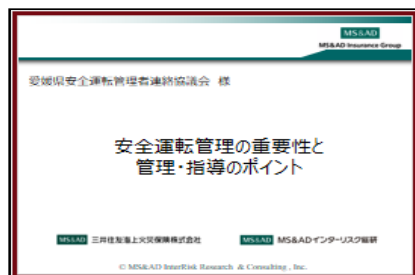


職員向けセミナーの様子

■その他

安全運転管理者講習への講師派遣

令和4年度に続き、県消防防災安全課と連携し、安全運転管理者連絡協議会主催の安全運転管理者(正)において、MS&ADインターリスク総研社と連携して特別講師を派遣させていただきました。企業の安全運転管理に関する法改正が加速化、厳格化するなか、管理者みなさまには、その重要性和社会的責任について理解を深めていただきました。



安全運転管理者講習資料抜粋

企業担当者の声

当社は、「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます」という経営理念のもと、4つの社会課題(地球環境との共生、革新的テクノロジー、強靭性・回復力、包摂的社會)の解決に資する事業に取り組んでいます。これらの課題解決策を開発・提供し続けることで、愛媛とともに成長してまいります。